令和元年度　白山・能美支部同窓会総会の報告（2019.7.7）

令和元年度　白山・能美支部同窓会「総会」が開催されました。参加者は本部役員を含めて 18 名と、年毎に少なくなっていくことが気がかりです。（一昨年は 23 名、昨年は 20 名）

本年度は母校の創立 80 周年の記念すべき年でもあり、寄付金活動などで顔を会す機会も多く、同窓会に寄り添う気持ちも例年より高まっているのではとの期待が外れてしまいました。

会場は恒例の川北町「喜水苑」であり、例年にも増してボリュームたっぷりの料理とビールのエネルギーも借りて賑やかな一時を過ごしました。

澤田支部長の挨拶と創立 80 周年記念事業の進捗状況の報告があり、その後、森田支部会計から会計報告、坂井支部監事から会計監査報告があり、拍手で承認されました。

支部は本年度が２年毎の役員改選の年度にあたり、慣例により支部長には北嶋章光さんが選任されました。副支部長には中村勝巳さんが選任され、もう一人の副支部長は本年度中に支部長が選任することになりました。会計は引き受け手がなくて、本年度も森田朋之さんが担当します。

副支部長に選出された中村勝巳さんから、就任のあいさつと惜敗に終わった川北町長選挙への協力への感謝と今後の方針について挨拶がありました。

懇親会では、宮川会長から日頃の同窓会活動への協力に関する感謝と同窓会活動の現状報告がありました。続けて、村先 80 周年記念事業実行委員長の事業への益々の協力要請と募金活動への積極的な取り組みについての依頼の挨拶がありました。その後、近況報告、安否確認などに話が弾みました。

締めは中島俊幸さんの発声により、ウエイトリフティングにちなんだ重量挙げ三本締めで賑やかなひと時の幕を降ろしました。ロビーでは、名残が尽きない様子の話しの輪がいくつもできて、二次会の相談にも花が咲いていました。

澤田　支部長

森田　会計

宮川　会長

中島　元支部長

宴会の様子は次ページ

宮川会長の乾杯

歓談の様子

中島さんによるウエイトリフティング方式の三本締め

以上